卓球競技実施要項

1. **競技規則**　大会開催年度の日本卓球ルール及び本大会申合せ事項による。

2. **競 技 種 目**
   (1) 男子・女子別の団体戦
   (2) 男子・女子別の一般シングルス戦
   (3) 男子・女子別のシニアシングルス戦
   (4) 男子・女子別のダブルス戦　　計8種目とする。

3. **出 場 資 格**
   (1) 団体戦については男女とも1加盟団体4チームまでとする。
   (2) 男女一般シングルス及び男女ダブルスは制限なし。
   （一般シングルス出場者はシニアシングルスの部への参加は不可）
   (3) シニアシングルスの部については、男女とも 40 歳以上希望者とする。
   （但し一般シングルスの部への参加は不可）
   (4) ダブルスの組み方については、基本的に同一都県内の選手同士が組むこと。しかし余剰の選手は、他都県の者と組むことができる。その選手2人が申し合わせの上、体育部長、卓球部長、監督の承認を得ること。（承認が得られない場合は不可）ダブルス同意書は選手登録申請と同様、通常締め切りとする。

4. **団体戦チームの編成**
   男子団体：監督1名　選手3～6名を登録できる
   女子団体：監督1名　選手2～4名を登録できる
   ＊対戦チーム相手の人数に関しては監督・主将会議にて確認すること。

5. **競 技 方 法**
   (1) 8種目すべて勝敗の決定は 11 点5ゲームマッチ(3ゲーム先取勝)とする。
   敗者復活戦は行わない。（3位決定戦は行う。）
   (2) 男子団体戦（出場選手3名による5シングルス、3点先取）

A	B	C	A	B
|	|	|	|	|
X	Y	Z	Y	X

   (3) 女子団体戦（出場選手2～4名による1ダブルス2シングルス、2点先取）

W	S	S
|	|	|
W	S	S

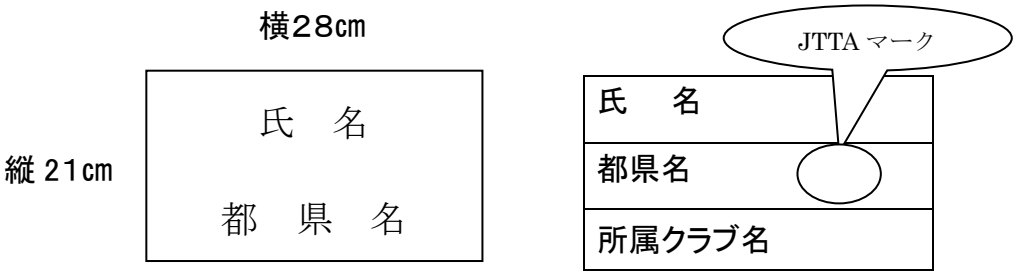
   (4) 試合日時
   6月23日（土）　第1日目
   ①　団体戦(男子・女子)組み合わせ方法は、監督・主将会議にて決定するものとする。

※基本形体としてはいくつかのブロックに分けた予選リーグ戦とし、各ブロック1位もしくは、1、2位チームがトーナメント戦出場とする。但し会場や時間などの都合により参加状況によってはトーナメント戦になることもありえる。
※進行状況により、ダブルス戦を行う場合があります。

6月24日（日） 第2日目
① ダブルス戦(男子・女子)トーナメント戦とし、決勝まで
② 一般シングルス戦(男子・女子)3人制のリーグ戦後、トーナメント戦とし、決勝まで
③ シニアシングルス戦(男子･女子)は参加状況により、監督主将等合同会議で、競技方法を決定する。但し参加人数が2人以下の場合は二部を中止とし、一部参加に変更となる。
④ タイムアウト適用については、競技主管で決定するものとする。

6. 申し合わせ事項

(1) 一般、シニア競技者の半袖シャツ、ショーツ、又はスカートは、JTTA の公認マーク付きのものを使用してください。
(2) 半袖シャツは団体戦やダブルス戦の場合、全ての試合において、チーム又はパートナーは同一の柄の半袖シャツ着用とすること。ショーツは同色であれば、よいとする。
(3) 団体戦の場合、試合に出ないベンチメンバーは選手と同じユニフォームは着用しなくてもよい。また、ユニフォームではない半袖シャツの着用も認めるとする。
(4) ゼッケンは JTTA 公認のゼッケンか、左下図の様式の通り作成し背部に着用すること。



（生地は白であること）

(5) 会場及び時間の都合、または参加チーム及び選手が多いあるいは少ない場合、試合方法を変更することがあります。
(6) 個人参加申込みについては、ベスト8選手同士の組合せを考慮するために戦歴を備考欄に記入してください。
(7) 試合中のアドバイスについてはアドバイザー1名のみベンチに入れる。
(アドバイザーは競技者と共にベンチに入れること)
(8) 試合前の練習は1分間とする。
(9) 招集について、試合開始の5分前には選手待合所に集合すること。もし来なければ、呼びかけを実施し、5分以内に来なかった場合はその選手を棄権とみなす。

7. 使　用　球

ボールは JTTA 公認の 40 ミリボールを使用する。(使用球のメーカー、色は監督主将等合同会議で決定するものとする)

8. 組合せ抽選

(1) 団体戦の組合せは、監督・主将会議にて抽選を行う。

(2) 個人戦とダブルス戦は、実行委員会と競技委員、審判長の立ち会いのもとで代理抽選により決定する。

(3) 監督・主将等会議において監督・主将が共に欠席したチームは原則として出場を棄権したものとみなす。代理人が出席する場合は事前に監督または主将が作成した委任状を提出しなければならない。

(4) シードは下記の通りとする。

男女団体戦‥‥参加チーム数16チーム以上の場合は、前回ベスト4まで
参加チーム数15チーム以下の場合は、前回 1 位、2位まで

男女個人戦‥‥参加人数30人以下の場合は、前回ベスト4まで
参加人数31人以上の場合は、前回ベスト8まで

男女ダブルス‥‥前回ベスト4まで(但しパートナーの変更は不可)

9. 表　　彰

(1) 団体戦は優勝チームに優勝カップ(持ち廻り)・賞状・メダルを、2 位、3 位チームは、賞状・メダルを授与する。

(2) シングルス戦とダブルス戦は、1 位から 3 位までに賞状・メダルを授与する。

※注意点　関東ろう連盟体育部委員会の運営マニュアルにより、団体戦3チーム以下の場合は1位チームのみ優勝カップ(持ち廻り)・ 賞状・メダルを授与する。
シニアシングルス戦3人以下の場合は1位のみメダル・賞状を授与する。

10. そ　の　他

(1) 競技方法や競技服装等については、監督・主将会議にて確認してください。

(2) 進行の都合で試合予定のコートや時間を変更することがありますので、その場合競技者は競技役員の指示に従ってください。

(3) スポーツ傷害保険などは、各自において加入してください。